

覆土の分析結果

廃棄物本格撤去マニュアルでは、覆土（廃棄物の上層及び中間層に存在する土壌）については、掘削時に廃棄物と分離し仮置きして1,000立方メートル毎に分析を行い、土壌環境基準値以下の覆土は現場内で利用し、基準値超過の覆土は撤去することとしています。

投棄現場中央部の埋没した沢筋（第9回地山確認範囲西側の地山確認を実施していない場所）から掘削し、仮置きしていた覆土について、平成24年12月27日及び平成25年1月9日に試料を採取し分析を行ったところ、土壌環境基準に適合しました。

1 分析を行った覆土の量

約1,000m³

2 分析結果

土壌環境基準に適合

（別表のとおり）

3 利用方法

覆土掘削場所付近の埋め戻しに利用します。

土壌（覆土）確認調査結果一覧表

別表

試料名	H24-L1-1		基準
採取月日	H24.12.27		判定基準 (土壌環境基準)
外観	黒ボク・ロー ム・軽石混合		
カドミウム及びその化合物 (mg/L)	<0.001		0.01 以下
鉛及びその化合物 (mg/L)	<0.001		0.01 以下
砒素及びその化合物 (mg/L)	<0.001		0.01 以下
トリクロエチレン (mg/L)	<0.001		0.03 以下
テトラクロエチレン (mg/L)	<0.0005		0.01 以下
ジクロメタン (mg/L)	<0.001		0.02 以下
四塩化炭素 (mg/L)	<0.0001		0.002 以下
1,2-ジクロエタン (mg/L)	<0.0001		0.004 以下
1,1-ジクロエチレン (mg/L)	<0.001		0.02 以下
シス-1,2-ジクロエチレン (mg/L)	<0.001		0.04 以下
1,1,1-トリクロエタン (mg/L)	<0.0005		1 以下
1,1,2-トリクロエタン (mg/L)	<0.0001		0.006 以下
1,3-ジクロプロペン (mg/L)	<0.0001		0.002 以下
ベンゼン (mg/L)	<0.001		0.01 以下
ふっ素及びその化合物 (mg/L)	<0.15		0.8 以下
ほう素及びその化合物 (mg/L)	<0.02		1 以下
ダイオキシン類 (pg-TEQ/g)	2.0		1,000 以下
備考	土量 約1000m ³	揮発性有機化 合物(VOC)の試 料は平成25年1 月9日に採取	